

科目	ゼミナールⅢ(Q)	担当	北野 達也	履修学年	4年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

ゼミナールⅢ(前期)では、ゼミ生各々が4年間の集大成となるべく研究テーマの課題に取り組み、同時に就職活動、大学院進学など進路の方向性を確実にする。また、社会人、研究者・院生の第一歩となるよう人材育成も視野に入れ、課題設定能力、問題解決力、コミュニケーション能力を高めるためのあらゆる知識を習得し、人生のプロセスとしてのゼミナールの意義を見出す。7月末に卒論アウトラインについての発表会を実施。※個別面談、病院実習等適宜行なう。

【履修注意】

携帯電話電源切又はマナーモード、飲食禁、講義中入退室禁

【評価方法】

- ①出席状況による評価:70%(毎回シリーズゆえ、出席が最低条件!)
- ②授業参加、討論、発言、毎回のレポート、グループワーク、研究発表など総合的な評価:30%

【試験について】

参加型授業であるので実施しない。※但し、出席日数の不足、総合による評価が40点未満の学生は不合格とする。

再試験対象者の条件:なし

【予習・復習】

各回授業内容に応じ、授業前予習(専門用語、関連文献等の検索)、授業後の復習として、学習内容についてまとめ、国内外関連文献検索等によりさらに知識を深めること。※1コマ当たり90分を目安に予習・復習を行うこと。

【教科書】

購入教科書なし

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	Introduction	ゼミの進め方について、ゼミ生自己紹介、進路・業界説明
2	研究・学位論文の意義	研究・学位論文について、研究目的、研究の意義
3	卒業論文要綱について	卒業論文について、卒業論文要綱、研究計画書作成
4	情報収集、文献検索について	情報収集のための図書館情報、文献検索等について
5	海外文献について	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
6	最近の知見について I	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
7	医療業界における実践事例	課題:事例について企画立案:企画レポート提出
8	まとめ	1~7まとめ(レポート):課題レポート作成
9	プレゼンテーション I	体験型課題提出、課題テーマによる発表
10	プレゼンテーション II	卒論アウトラインについての発表、再評価、フィードバック
11	プレゼンテーション III	進路別課題テーマによる発表、再評価、フィードバック
12	プレゼンテーション IV	研究計画書に基づくデータ収集等による発表、再評価
13	最近の知見について II	Topic:最新医療情報、関連文献:課題レポート作成
14	プレゼンテーション V	卒業論文中間発表会:予行演習
15	卒業論文中間発表	卒業論文中間発表会、再評価、フィードバック
16	総まとめ	全体のまとめ:総評